

誓約

参加車両の改造(変更、取付け)点については上記申告内容に相違なく、運輸省令道路運送車両の保安基準に適合し、国内競技車両規則に基づく車両で公道を走行するにたりる条件を満たしており、自己の責任において保安基準への適合性の確認を行っていることを誓約いたします。尚、ロールバーの取付け/スプリングの変更に際しては、競技会車両検査時に当該部分詳細図/強度検討書等(カタログで可)を提示することを誓約いたします。
自動車登録番号標付車両によるレース終了後の車両検査に従い、必要な整備作業等が完了しない限り、当該車両で一般の交通の用に供することはせず、自動車登録番号標付車両によるレースには参加しないことを誓約いたします。

記入日	年		月	日			
競技会名称	第 戦						
競技参加者氏名	JAFライセンスNO.	国際・国内 No.					
競技運転者氏名	JAFライセンスNO.	国際・国内 No.					
型式	気筒容積	cc					
整備工場等の名							
車体番号	自動車登録番号						
国内競技車両規則に基づき参加車両の改造(変更・取付け)点を申告いたします。							
外観形状	変更の有・無	内容	車室内	変更の有・無	内容		
1	タイヤ	有・無	サイズ:	6	安全ベルト	有・無	乗車定員の変更(有・無)
2	ホイール	有・無	サイズ:	7	座席	有・無	
3	補助前照灯	有・無	個数:	8	消火器	有・無	
車室内			シャシーばね				
4	ステアリング ホイール	有・無	外径 mm	9	ショック アブ ソーバー	有・無	
5	ロールバー	有・無	乗車定員の変更(有・無)	10	スプリング	有・無	

車載カメラ使用申請書

私は本大会への参加にあたり、VTRカメラを車両に積載し撮影を希望するにあたり、下記の通り誓約し、申請致します。
撮影した映像は、私の個人研究、学習用として私的使用するもので、不特定多数への映像の提供を含み、商業用あるいはPR用等には一切使用致しません。後日、商業用、PR用等に使用する場合、あるいは私的使用以外の事実が明らかとなった場合には、速やかに別途規定の権料を支払うことを契約致します。尚、この映像を根拠とした他のエントリーに対する誹謗中傷、あるいは審判員の判定に対する異議申立ては致しません。また、オーガナイザーから要請があった場合には、速やかに映像の提出に応じることを誓約致します。

エントリー署名:

	印
--	---

ドライバー署名:

--

②

オーガナイザー記入欄

JAF登録番号標付車両による公認レース車両チェックリスト

開催期日・公認番号	クラス	ゼッケン
車両検査結果	合格	不合格
技術委員長記名		

※「変更の有無」および「可否」の欄は該当するものを○印で囲んで下さい。

No.	検査箇所	有・無	検査項目	検査方法	可・否
書類関係					
1	自動車検査証	有・無	記載内容	査閲	可・否
2	自賠責保険証明書	有・無	記載内容	査閲	可・否
	車両関係/外観形状	変更の有・無			
3	タイヤおよびホイール	有・無	亀裂、損傷/ナット、ボルト	JATMA YEAR BOOK、申告書、カタログ等と照合/目視・感触	可・否
車室内					
4	最低地上高		9cm以上	適宜測定	可・否
5	ロールバー	有・無	取付、寸法等	申告書、詳細図と照合のうえ目視・感触・測定等	可・否
6	安全ベルト	有・無	取付、バックルの作用	ECE又はFMVSS適合証明証の提示/目視・感触	可・否
7	座席	有・無		申告書、カタログ等と照合	可・否
8	ステアリングホイール	有・無	外径等	申告書等と照合のうえ測定等	可・否
9	消火器(1.5kg以上)		取付、内容量	目視・感触	可・否
シャシーばね					
10	ショックアブソーバー	前後 有・無	取付、損傷	申告書、カタログ等と照合/目視・感触	可・否
11	スプリング	前後 有・無	取付、損傷	申告書、強度検討書と照合/目視・感触	可・否
エンジン・補機					
12	排出ガス		CO、HC	CO、HC複合測定器による測定	測定値 % PPM

③

オーガナイザー記入欄

自動車登録番号標付車両によるレース終了後の車両検査票

検査箇所	検査内容		可否
車体外板	1	著しい損傷がないこと	
かじ取り装置	2	ハンドルの操作に不具合がないこと	
	3	ロッド類又はアーム類の緩み、がた又は損傷がないこと	
	4	ロッド類又はアーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂又は損傷がないこと	
	5	パワー・ステアリング装置のベルト緩み又は損傷	
	6	パワー・ステアリング装置の油漏れ	
	制動装置	7	ブレーキ・ペダルの踏みしろが適当でブレーキのききが十分であること
8		駐車ブレーキ・レバーの引きしろが適当で、駐車ブレーキのききが十分であること	
9		ホース又はパイプの漏れがなく、損傷又は取付状態に不良がないこと	
10		ブレーキの液量が適当であること	
走行装置	11	タイヤの空気圧が適当であること	
	12	タイヤに亀裂及び損傷がないこと	
	13	溝の深さが十分であること	
	14	ホイール・ベアリングのがたがないこと	
緩衝装置	15	スプリングの損傷(エア・スプリングのエア漏れを含む)がないこと	
	16	緩衝装置の取付部又は連結部に緩み、がた又は損傷がないこと	
	17	ショック・アブソーバの油漏れ又は損傷がないこと	
動力伝達装置	18	トランスミッション又はトランスファの油漏れがないこと	
	19	プロペラ・シャフト又はドライブ・シャフトの連結部に緩みがないこと	
	20	プロペラ・シャフト又はドライブ・シャフトの自在継手部のダスト・ブーツに亀裂がないこと	
	21	デファレンシャルの油漏れがないこと	
電気装置	22	バッテリー液量が適当であること	
	23	バッテリーターミナル部の接続状態に不良がないこと	
原動機	24	原動機のかかり具合が不良でなく、かつ、異音がないこと	
	25	原動機の油漏れがなく、オイルの量が適当であること	
	26	燃料装置の燃料漏れがないこと	
	27	冷却水の量が適当であること	
	28	冷却装置のファン・ベルトの緩み又は損傷がないこと	
排気系	29	CO、HCの排出濃度が当該車両の基準値を超えないこと	
	30	熱害防止装置の遮熱板の取付けの緩み又は損傷がないこと	
灯火装置・方向指示器	31	エクゾースト・パイプ又はマフラの取付の緩み又は損傷がないこと	
	32	点灯又は点滅具合が不良でなく、かつ、汚れ及び損傷がないこと	
警音器・窓拭器 洗浄液噴射装置	33	ホーンの音量及び音質に不良がないこと	
	34	ウィンド・ウォッシャの液量が適当であり、かつ、噴射状態が不良でないこと	
	35	ワイパーの払拭状態が不良でないこと	
競技走行において異常が認められた箇所	36	当該箇所に異常がないこと	

検査箇所の各々の検査結果については、可否欄に○もしくは×として記入する。